

短歌を詠もう！② ~「動かない」言葉を探せ~

2021/8/30 高1国語総合（現代文）

今日の流れ（自習）

- ① 各自で担当箇所の資料を読む
- ② 班で内容を確認し、スライドに入れる内容を決める
- ③ 班で**Googleスライド**の資料を1枚作成
(貸出用Chromebookを推奨しますが個人iPadも可)

① 各自で読む（5分程度）

見開き2ページ程の短い文章を読んでください。

- ・ 筆者が伝えたい「短歌のコツ」は何か？
- ・ 紹介されている短歌のどれを使って説明するか？

を考えながら読めるとよいですね。

② 班でスライドの内容を決める（10分程度）

スライドに入れる要素（サンプルも参照のこと）

- ・ 紹介されている「**短歌のコツ**」の要約
- ・ 選んだ短歌1首＋作者名
- ・ コツに基づいた短歌の解説

ループリック

冊子

スライド

冊子

タグ	観点 (到達目標)	A	B	C
4	思考ツールを活用して集めた情報を分析することができる	自分のアイデア、友達のアドバイス、類語辞典をそれぞれ活用して20個以上のキーワードを連想したうえで、フィッシュボーンを活用し階層化して整理することができる。	自分のアイデア、友達のアドバイス、類語辞典をそれぞれ活用して20個以上のキーワードを連想できているか、フィッシュボーンを活用して階層化して整理することができるかのみである。	自分のアイデア、友達のアドバイス、類語辞典をそれぞれ活用して20個以上のキーワードを連想することも、フィッシュボーンを活用して階層化して整理することもできていない。
14	思考を視覚的に表現することができる	担当する章から好きな短歌を1首選び、構成や表現の工夫に基づいた解説をすることができおり、さらに自分の鑑賞を簡潔に添えられている。	担当する章から好きな短歌を1首選び、構成や表現の工夫に基づいた解説をすることができている。	担当する章から好きな短歌を1首選んでいるが、解説が感覚的なものにとどまっている。
15	思考を的確な文章で表現することができる	どの点を意識して推敲したのかと、最終的に選んだ表現の意図がともに過程が分かる形で明快にされている。	どの点を意識して推敲したのかと、最終的に選んだ表現の意図のうち、いずれかの過程が明快に説明されていない。	どの点を意識して推敲したのかも、最終的に選んだ表現の意図も、過程が説明されていない。

一語一会

短歌には「もうこの語しかない！」というくらい、ぴったりはまる言葉があります。

その言葉こそが「動かない」言葉。他の言葉では置き換えられません。

ポイント①

選んだ短歌+作者名

死ぬまへに **孔雀**を食はむと

言ひ出でし 大雪の夜の 父を怖るる

(小池光)

食べたいものと言われ、ふつう思いつくのは、美味しい料理でしょう。しかし、作者の父親は「クジャク」を挙げました。

ポイント③

章のタイトル+その説明

ふだん食べるものではない
理想の隙間を

ポイント②

ポイント③を踏まえた短歌の説明

③ 班でスライドを1枚作成（10分程度）

サンプルと同様の内容が含まれていればレイアウトは自由です。基本的には1枚に収めてもらえるとういですが、どうしても収まらなかつたら2枚以上でも構いません。

※個人の鑑賞はスライドに入れず、Classroom上で提出。

③ 班でスライドを1枚作成（10分程度）

【提出するもの】 ※8/30 短歌② 【提出先】へ

- 1 班で作成したスライド → 代表1名のみ提出
- 2 選んだ短歌の感想（数十～数百字程度）
→ 限定公開コメントで全員提出